

教 案

【注意事項】

※項目は全て埋めてください。

※実際のクラスを想定しながら、学生に対する指示や説明、やり取りなど詳しく書いてください。

(授業時間は、1コマ 40～45 分)

※教案は日本語で書いてください。

使用教科書: <u>エリンが挑戦！日本語できます。</u> 第 <u>14</u> 課 (全 <u>2</u> コマの内、本教案は <u>1</u> コマ目) 1コマ <u>45</u> 分 (例) 第 5 課の授業を 7 回に分けて、この授業を 3 回目にする場合。(第 5 課 全 7 コマの内、本教案は 3 コマ目) 【要選択】 <u>高一年級</u> クラスの人数 <u>40</u> 人 【要選択】 第二外国語 日本語学習歴 <u>1</u> 年				
この授業の到達目標 自分の願望を表せるようになる。				
この授業の学習項目 「たい」という文型				
時間	段階 (授業の 流れ)	練習・活動の内容(詳しく書いてください)	練習・活動の目的	注意点・ 使用するもの
3分	3/45	「今日の目標はこれです。」 (「たい」という文型で願望を表せるようになる。) 「皆さん、例えば、暑いとき、寒いとき、暇なときに、 アイスクリーム食べることや、暖房をつけることや、 旅行に行くことなど、どんな願望がありますか。」	授業の目標を設定する。	習った動詞をできるだけ多く言わせる。
7分	10/45	(DVD 第14課基本スキットを流す) 「もう一度見ます。エリンの願望を聞き取ることを挑戦してみましょう。」 (DVD 第14課基本スキットをもう一度流す) 「どうでしたか？」	「たい」という文型を聞き取る。	生徒たちの答えを黒板に書く。
8分	18/45	動詞の「マス形」を見て、「動詞＋たい」の形を書く。 例 行きます＋たい 1. 生徒一人ずつ紙を配る。 2. 鉛筆で紙の真ん中に縦に線を描き、線に沿って紙を二つに折って、左に動詞の「マス形」を10書く。	「たい」の接続を紹介する。	14課に出た動詞を使う。

		教師は紙を集めて、作った生徒以外の生徒に渡す。 3. 紙をもらった生徒は、動詞の「マス形」の右に「動詞＋たい」の形を書いて、作った生徒に返す。 4. 作った生徒は答えを確認して、答えを書いた生徒に渡す。																		
7分	25/45	「二外版エリン」P.138の Can-do 語彙と次の練習に出る語彙を PPT で提示する。	語彙を導入する。	関連知識も紹介する。																
15分	40/45	1. タスクシートを人数分用意して、一人ずつ一枚配る。 2. 1－3 の状況でしたいことをほかの生徒に尋ねまわり、結果をグラフで記入する。 3. 三人のボランティアが記入した結果をみんなの前で発表し、ほかの生徒が自分のやりたいことをチェックする。 例 状況1 A:100万円をもらいました。何がしたいですか。 B:旅行がしたいです。A さんが何がしたいですか。 B:美しい服が買いたいです。 <table><tr><td></td><td>100万円をもらいました。(状況1)</td><td>午後は授業がありません。(状況2)</td><td>一か月の休みがあります。(状況3)</td></tr><tr><td>A さん</td><td>旅行がしたいです。</td><td></td><td></td></tr><tr><td>B さん</td><td>美しい服が買いたいです。</td><td></td><td></td></tr><tr><td>C さん</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>		100万円をもらいました。(状況1)	午後は授業がありません。(状況2)	一か月の休みがあります。(状況3)	A さん	旅行がしたいです。			B さん	美しい服が買いたいです。			C さん				何かがしたいか聞きあう。	タスクシート (人数分) (状況1)100万円をもらいました。 (状況2)午後は授業がありません。 (状況3)一か月の休みがあります。
	100万円をもらいました。(状況1)	午後は授業がありません。(状況2)	一か月の休みがあります。(状況3)																	
A さん	旅行がしたいです。																			
B さん	美しい服が買いたいです。																			
C さん																				
5 分	45/45	「今日は願望を表す文型を習いました。将来の志望や夢も表すこともできますね。じゃ、これから Can-do チェックをしてみましょう。」	まとめ	Can-do チェック																
工夫点・アピールポイント(どの部分に力を入れて作成したか、どの部分に注目してほしいか など)																				
最後の部分																				
この教案の中で、研修会で学んだことを活かした部分																				
活動やゲームを生かし、授業を面白くすること。																				

※2 ページ以上になってもいいですが、項目は変更しないでください。